

# SA 吹田通信 第 65 号

発行 SA 吹田事務局 〒564-0004 吹田市原町 3 丁目 7 番 2 号 TEL/FAX06-6388-3380  
ホームページ <http://outdoor.geocities.jp/suitabear/sasuita.htm>

## 小学校におけるアイマスク・車椅子体験授業支援活動

会長 小川忠夫（18 期）

最近、市内の小学校からの体験授業の



支援要請が相次いでいる。最近でも岸部第一小、山手小、西山田小、南山田小と連続しての要請があり、SA 吹田挙げての活動となっている。普通は小

学校 4 年生が対象であるが、今月は青山台中学からの要請があり初めて中学生を相手にすることになった。

吹田市社協の話によると、SA 吹田の活動が話題となり、評判を呼び口コミで学校間に広がり、社協への依頼につながっている

様だということである。



この活動は、丹羽、三好、小北の各氏による長い間の先駆的で地道な活動が実を結び、今になって活況を呈する事態になったと思っている。どんな活動にも歴史があり、先

輩諸氏の努力によって現在があることをこの事例が教えてくれている。今後は先輩三氏の指導により活動の仕方を学び、SA 吹田としての活動の定着と発展を図りたいと思っている。

## 府立千里高校 「高齢者交流会」に参加

今年で 6 年目、恒例の高校生との「高齢者交流会」が、去る 10 月 10 日～20 日の間、



とびとびながら 4 日間にわたって開催されました。今回の対象者は 1 年生 280 人、午前と午後に分けて 100 分

授業 7 回、学生と高齢者が竹細工を通して話し合い交流をはかることが目的でした。

竹細工は「竹箸」「竹トンボ」の 2 品目ながら、日頃リンゴの皮をむく程度でナイフを使ったことのない学生ばかりで悪戦苦闘、どうしても工作に時間をとられ、お話し

方はいまいちの内容ではありましたが、私達の自己紹介で、現役時代の仕事や現在ど



のような生活をしているかなど短時間ながらお話ししたところ、興味深そうに熱心に聴いてくれました。すごく礼儀正しい生徒たちでした。

SA 吹田および MUS の皆さん、ご多忙の中やりくりしていただき、ご協力有難うございました。SA 吹田からの延べ参加者数は 71 名にもなりました。（広報部）

## 第 1 回「SA吹田第 2 および第 3 ブロック会員の集い」を開催!!

第 2 ブロック報告： 10 月 24 日 10 時から 12 時まで竹見台多目的施設で初めての懇談会をひらきました。当初 13 人の予定が前日に 2 人キャンセル、当日 1 人欠席で 10 人の参加者でした。

最初に小生が第 2 ブロック、心ふれあいネットの説明をし、その後連協の佐藤会長から今後の SA 講座の計画などを説明してもらい、その後各人のボランティア状況などを話してもらいました。

殆どが SA 吹田の役員ばかりでしたが、7 期で 81 歳の I さんが出席され昔の SA 吹田

の話、現在も地域の福祉委員などで活躍、今も現役で仕事されているようです。80 歳過ぎには見えない若々しさを我々もそのパワーにあやかりたいと思いました。

各参加者の現況報告の時間が足りなくなるほどで、初めての集まりにしては顔合わせの目的は達成されたと思います。反省点としては曜日、時間の考慮、飲食不能な施設、参加呼びかけの具体策などが考えられます。今後の予定は話合う時間がなかったので未定です。

[第 2 ブロック長 熊田真也 (18 期)]

第 3 ブロック報告： 10 月 23 日 (木) 亥の子谷コミュニティセンターで開催、18 名の参加を得て、「最近の活動と情報交換・今後どのように交流していくか」を主体に語り合い、予定時間 (2 時間) を 30 分過ぎても話し合いが尽きず次回の集いを期待しながら閉会としました。

話し合いの中で：大阪府高齢者大学校・生涯学習吹田市民大学について・地域活動のシステム・今後の高齢者対策・ブロック割りの一考・広報 (情報) 関連など難しく硬い話題と思いきや、地域に密着した話し

合いに発展、笑いあり (泣きはなし) を含め楽しみながら (茶菓子バリバリ) 語り合えたこの試みは、ブロック部会として、今年最大のメインテーマであり (去年はアンケートの実施) 会員皆さんの SA 吹田に対する地域活動への理解度も一歩ずつ前進していくものと思われます。

「人生とは：色々な物事を知る・多くの人を知る」このように、多くの人と交流を持つことも人生であろう。

[第 3 ブロック長 沖村史生 (19 期)]

## 「花とみどりのフェア」でのおもちゃ作りに参加!!

去る 10 月 26 日 (日) に江坂公園において恒例の「花とみどりのフェア」が開催され、SA 吹田からは、おもちゃ作り市民塾を軸におもちゃコーナーを設け、参加しました。

多くの子供達の好奇心を刺激し、おもちゃ作りの楽しさを知って貰おうと、SA メンバー (14 名) が、9 種類のおもちゃについて、牛乳パック、卵ケース等、身近な材料を使ったおもちゃ部品を予め用意し、子供達の来場を待ちました。

残念ながら朝から小雨が降り続き、昨年に比べると来場者は半分以下でした。テントも 1 つしかなく、一部の方は雨に濡れな

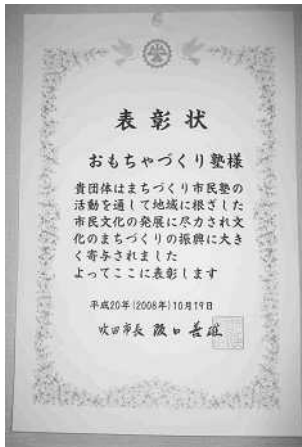
13 期 小北月子  
がらの、おもちゃ作りとなってしまいました。

子供達はテントから滴る雨のしずくを避けながらの作業にもかかわらず、楽しそうに色塗り、組立て等いろいろなおもちゃ作りに挑戦しました。結局計 330 個が作られました。SA 吹田のスタッフも、子供達のおもちゃ作りを見守り、時に手伝いながら子供達とゆっくり話をし、交流することができました。

雨がひどくなってきて、子供達の来場も少なくなり、また落ち着いた作業もできなくなってきたので、予定より早めに午後 2 時 30 分で終了しました。

おめでとう！

## SA 吹田おもちゃづくり市民塾 「地域奨励賞」受賞!!



平成 20 年度の「吹田市文化のまちづくり推進者 地域奨励賞」の表彰式が、10 月 19 日旧西尾家住宅（吹田文化創造交流館）において開催されました。この賞は今回が初回ですが、「SA 吹田おもちゃづくり市民塾」に、阪口市長より表彰状が丹羽代表に授与されました。

市民塾 1 期生としてこれまで 6 年余、地道に努力してきた成果が認められたもので、真に喜ばしいかぎりです。この火を消さぬよう協力し、さらなる発展をはかりたいものです。なお今回の受賞者は、31 団体（内市民塾は 13）・46 個人でした。（広報部）

## 投稿

### 充実した「心ふれあいネット」の活動に拍手 13 期 三好桂子

吹田市の介護相談員として 4 年目に入り、施設訪問を重ねる中で多くのボランティアグループとの出会いがありました。

ボランティアは相手のニーズにあった活動をすることで、決して自己満足のみで終わっていけない事を再認識する機会を多く得ました。先日、訪問先の施設「グループホーム たんぽぽ」で「心ふれあいネット歌体操グループ」の活動を見学する機会に恵まれました。このグループについての情報はいろいろ聞いていましたし、どんな活動だろうかと期待をしていました。メンバーは満面の笑みで参加者に接しコミュニケ

ーションも絶妙、ほどよい間の持ち方で進行、それは見事な出来栄でした。歴史ある歌体操の充実に絶賛の拍手を送りました。

この体制に至るまでの研鑽、また、ここまで育ててこられたトップの姿勢に頭が下がる思いでした。私の今後の活動の中で歌体操を希望される福祉施設には、自信を持って「心ふれあいネット歌体操」を推薦します。

最後に一言、あえて希望するなら、家に引きこもる「参加しない男性」をいかにして巻き込むか、「心ふれあいネット」の活動に期待しています。（介護相談員）

## SA 吹田 2008 年 10 月度役員会議事録抜粋

1. 本年前期および後半の活動について小川会長報告 会計は見込みどおり推移。予算内での処理。活動活性化イ)国際交流：助成金獲得。小学校との交流拡大(10校へ増加)、ロ)小学校のアイマスク・車椅子体験学習拡大、ハ)エコおもちゃ作り市民塾開始、ニ)心ふれあいネット新規加入者 6 名、ホ)SA ハウスサロン活動(囲碁、パソコン等)開始、ヘ)SA 吹田リーフレット作

成、ト)お迎え市長室の実施、2. 部会報告 歌体操部会：歌体操講座継続(11月11日、12月12日)、歌体操交流会開催 21年3月8日(日)、千里市民センター大ホール、市長、近隣関係者の招待予定、国際交流部会：小学校文化交流6校決定、3. SA 連協理事会報告：アクティブシニアフェア開催(11月8日(土)、大阪府庁内)。

## 9 月度 SA 連協理事会抜粋

1. NPO 法人「大阪府高齢者大学校」について・9 月 16 日に設立認証申請書申請し受理される。・賛同会員募集、正会員（3000 円）賛助会員（1000 円）インターネット会

員（1000 円）。2. 広報委員会；チラシを作成、広報誌部会；シルバー通信の原稿募集、おもちゃ推進委員会；11 月 18 日（火）おもちゃ教室実施。

コーラス・ゴスペル・歌体操に出演します。SA 連協

アクティブシニアフェアー2008 11 月 8 日(土)10 時～17 時

大阪府庁玄関ホール特設ステージ 橋下知事も生あいさつ出演

### 7、 行事予定

SA 吹田活動予定（11 月）（参加希望者は担当者へ連絡を）					
11 月	曜	行 事	時 間	場 所	担当者
11 日	火	歌体操講座	13:30～15:30	メイシアター	藤川安高
13 日	木	車椅子体験	14:45～15:45	青山台中学	各期別代表者
14 日	金				
17 日	月		13:45～14:45		
18 日	火		14:45～15:45		
19 日	水		13:45～14:45		
18 日	火	外国人（留学生）と小学生の交流	13:15～15:20	佐竹台小学校	田尻俊一郎
20 日	木	アイマスク体験	13:00～	南山田小	各期別代表者
12 月 2 日	火	歌体操講座	13:30～15:30	メイシアター	藤川安高
12 月 3 日	水	外国人（留学生）と小学生の交流	午後（調整中）	岸辺第二小	佐藤宏一
役員会・部会					
14 日	金	役員会	10:00～12:00	総合福祉会館	
17 日	月	歌体操部会	10:00～12:00	メイシアター	
29 日	土	ブロック長部会	10:00～12:00	総合福祉会館	
高齢者ケア関係					
8 日	土	たんぼぼ歌体操	14:00～15:00	たんぼぼ	

### 編集後記

朝夕の冷気が身にしみるようになりました。

皆様にはどうか十分なご自愛をお願い申し上げます。

今月も皆様のご協力により色々な記事を掲載することができました。過ごし易い時期となり、皆様のご活躍が益々活発になり、SA 吹田通信の記事が盛り沢山になることを期待しております。（広報：新崎）